

王子ヶ浜小学校
学校だより第10号

王子ヶ浜

令和元年11月13日(水)

〒647-0031 和歌山県新宮市田鶴原町2-10-1

TEL:0735-22-8431 校長 山本眞也

先週11月8日は“立冬”でした。“立冬”は「冬の気配を感じる日」であり、暦の上では冬の始まりです。温暖な紀南地方でも美しい紅葉が見られる時期も近づいています。一日の気温差が大きいためか風邪の症状を訴える子どもが増えてきました。体調管理をよろしくをお願いします。

■日曜参観へのご出席ありがとうございました。

10月27日に実施しました「日曜参観」には300名を超える保護者やご家族、地域の方々のご出席くださいました。また、校医の真砂州宏先生によるご講話にも約30名の方がご出席くださいました。晴天にも恵まれ、大勢の方々子ども達の授業の様子をご参観くださいましたことに心よりお礼申し上げます。

和歌山県教委では11月を“きのくに学び月間”とし、公立小中学校、高校や特別支援学校で授業や学校行事などさまざまな取組を公開しています。本校では今日と合わせて明日14日(木)、12月2日(月)も学校開放をおこないます。各学年では国語や算数といった通常の授業のほか防災に関わる授業や外部講師を招いた体験的な授業等も公開しています。詳細は各学年、学級だよりをご覧ください。

何かとお忙しい時期ですが、ご都合の許す範囲で子ども達の様子を見に来てあげてください。

■11月は人権について考える月です。

11月は和歌山県では“同和運動推進月間”“人権を考える強調月間”、新宮市では“差別をなくする強調月間”となっています。

新宮市では平成27年4月1日に、「新宮市部落差別をはじめあらゆる差別の撤廃に関する条例」が施行されました。国でも平成28年12月「部落差別の解消の推進に関する法律」が制定されました。共に「部落差別に関わる事象が後を絶たない状況がある」という背景があつての成立です。

人権は、人が人らしく生きていく上でなくてはならないもの、互いの努力で守られていくものです。この時期に、改めて「身の周りの不合理」「人権を守ることの大切さ」を考えたいと思います。

学校では、12月2日(月)午後1時15分より「人権お話し会」、終了後「保護者学級」を予定しています。保護者学級では人権学習パンフレット「差別のない社会をめざして」を使って外国人の人権について考えます。講師は東牟婁教育支援事務所をお願いしています。多数のご出席をお願いします。

■受賞おめでとう。 ※敬称略、学年順

◎第31回「MOA 美術館紀南児童作品展」

【(株)和歌山放送賞】沼本湊(3年)

【入選】岡野ななみ(1年)

◎令和元年度「郡学校美術展」

【特選】廣里瑚朱(2年)、田伏智裕(4年)、福田真夕、加藤芽瑠(6年)

【準特選】上野徠、山口悠仁、仲西陽音(2年)、大居晴、脇濱零那(6年)